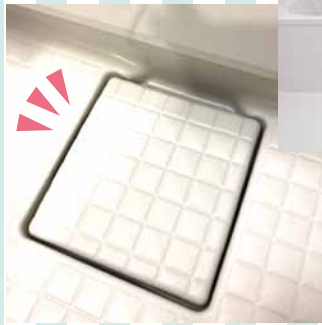
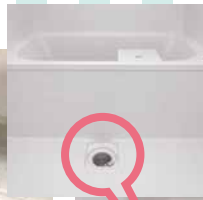




排水口のフタはゴミを隠せる一方、カビの温床になりやすいため、我が家ではあえて外して使用しています。



ヘアキャッチャーは、使用後、すぐにお掃除すれば、ネットなどの使用も不要です。

除菌・漂白・消臭ができる塩素系漂白剤は、泡が汚れを逃さないスプレータイプが使い勝手もよく、便利です♪



バスルーム 清潔

★ピカピカ大作戦！

②

濡れたまま放置すると、汚れて掃除も一苦労。でも使用後にささっと洗って裏返しておけば、自然に乾いてカビの発生を抑えられます。



information

テーマに沿った内容のYouTube配信のお知らせや、各号ではお伝えしきれなかったオススメグッズやメンテナンス方法などを随時お知らせしています。

ぜひ、こちらもチェックしてみてください！



お風呂で一番汚れが溜まりやすい場所といえば、やっぱり排水口のまわりですね。毎日体を洗うたびに、髪の毛や皮脂、アカなどがどんどん流れていきますが、詰まるところからカビが発生します。湿気が大好きなカビにとって、皮脂汚れや石けんカスは養分。放っておくとカビが繁殖し、すぐにヌメリが出てきてしまうんです。

そんなヌメリやカビを防ぐために私が週に1回程度やっているのが、お風呂上がりに「あるモノ」をシュッと吹きかけること。その正体は、なんと「キッチン用の塩素系漂白剤」。「えっ、キッチン用？ お風呂用じゃなくて大丈夫？」と思うかもしれませんが、実はこれがとっても優秀。

LESSON

19

お風呂掃除の意外な味方とは？！

体から出る汚れは主に中性から弱酸性なので、落とすには反対の性質を持つ塩素系漂白剤など「アルカリ性」の洗剤が一番効果的です。つまり、アルカリ性であればキッチン用でもお風呂用でも結果は同じ！ 賢く使えば洗剤のストックも少なくて済むので、お家の中もスッキリしてとってもおすすめですよ。

あと、ヘアキャッチャーは汚れが気になってきたら、思い切って新品に買い替えちゃうのも一つの手です。実は部品だけで購入できるので、意外と手軽なんです！

汚れを溜めると掃除が大変な排水口も、こまめなケアを習慣にすれば、結局は一番の時短につながります。ぜひ今日から試してみてくださいね♪

